

宮城県感染症発生動向調査情報

令和05年01月06日発行

2022.12.26 ~ 2023.1.1 - 第52週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾 病	保 健 所					仙 台 市	宮 城 県 (含 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第49週	第50週	第51週	第52週
水痘					1	2	3	268				
					0.50	0.07	0.05					
流行性耳下腺炎							0	76				
							0.00					
感染性胃腸炎	6	25	15	18		69	133	10,667	◎	◎	◎	◎
	1.50	2.50	2.14	2.25		2.56	2.29					
手足口病		1					1	5,116				
		0.10					0.02					
伝染性紅斑							0	49				
							0.00					
突発性発しん		1	1	1		4	7	1,122				
		0.10	0.14	0.13		0.15	0.12					
ヘルパンギーナ							0	820				
							0.00					
インフルエンザ	9	20	5	21	4	64	123	408		○	○	◎
	1.29	1.25	0.45	1.62	1.00	1.45	1.29					
咽頭結膜熱						4	4	314				
						0.15	0.07					
流行性角結膜炎							0	86				
							0.00					
急性出血性結膜炎							0	1				
							0.00					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	1					3	586				
	0.50	0.10					0.05					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	1						1	6				
	1.00						0.08					
無菌性髄膜炎							0	2				
							0.00					
マイコプラズマ肺炎							0	33				
							0.00					
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0	0				
							0.00					
RSウイルス感染症	12	10	5	2		23	52	1,837	◎	◎	◎	◎
	3.00	1.00	0.71	0.25		0.85	0.90					
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0	1				
							0.00					
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)											
	川崎病											
	不明発疹症					2						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
シ: 発生が少なくなっている傾向

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 6例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

大崎管内 男性1名
仙台管内 男性2名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

石巻管内 女性1名(O169)

4類感染症: E型肝炎

仙台管内 女性1名
レジオネラ症
仙台管内 男性1名

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症

仙台管内 男性1名(*Klebsiella aerogenes*)
仙台管内 男性1名, 女性1名
(第50週, *Enterobacter cloacae*)
梅毒
仙台管内 女性1名

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症(患者総数)

宮城県(仙台市を除く) 9,986名
仙台市 8,710名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

警報・注意報の発令はありません。

【病原体検出情報】

~宮城県保健環境センター~

新型コロナウイルス感染症患者より

石巻管内 第52週採取分 SARS-CoV-2 5件
気仙沼管内 第52週採取分 SARS-CoV-2 5件

~仙台医療センターウイルスセンター~

	確 定	中 間 報 告	
	第49週採取分 (12.5~12.11)	第50週採取分 (12.12~12.18)	第51週採取分 (12.19~12.25)
インフルエンザウイルスA(H3)	0件	1件	3件
インフルエンザウイルス(解析中)	0件	0件	3件
RSウイルス	0件	2件	2件
Aデングウイルス	0件	1件	0件

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

県内の最近の動向を1週間あたりの推移でみると第50週24,784名、第51週23,216名、第52週18,696名となり、やや減少しています。年末年始で多くの医療機関が休診となり検査件数が少なかったためと思われるが、3年ぶりに行動制限のないお正月を迎えたため今後の動向に注意が必要です。県は、令和5年1月16日までを期限として「みやぎ医療ひっ迫危機宣言」を発令しています。医療機関の負荷軽減と感染抑制のためのご協力をお願いします。宣言内容の詳細については、下記URLをご参照ください。
<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/index.html>

【インフルエンザ】

県内の定点医療機関からの患者報告数は第51週に149人となり前週の5倍以上と急増しました。定点当たりの患者数も流行開始の目安となる1.00を超え、3年ぶりに流行期に入りました。また、厚生労働省は、第51週から全国的に流行期に入ったことを発表しました。

仙台医療センターウイルスセンター及び保健環境センターではインフルエンザウイルスAH3型が検出されています。また、保健環境センターでは第51週に1名の患者からインフルエンザウイルスと新型コロナウイルスの両方が検出されました。今後、インフルエンザが本格的な流行を迎えるとともに同様の例が増加すると予想されます。休み明けとともに集団生活が再開し感染の機会も増えるため、引き続き感染対策の徹底に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

